

# イデックスオイルレポート ~For a month~

株式会社 新出光

日付	補助金	変動幅	変動幅
5/1~5/13	39.7	+9.0	+8.0
5/14~5/20	42.6	+3.5	+3.5
5/21~5/27	41.8	±0	±0
5/28~5/31	37.2	-4.0	-4.0

		0.5HPP	ENEOS LS船用燃料油基準価格
メニュー価格推移	2026年1-3月C重油決定価格	81,920	85,430 【81,920(メニュー)+ 3,510(プレミアム)】
	2026年4-6月C重油仮価格	131,970	138,350 【131,970(メニュー)+ 6,380(プレミアム)】
	2026年4-6月C重油決定価格		
	決定価格 前期比		

		【単位:円/KL】	
		適合C重油	A重油
内航燃料油価格推移	2026年1-3月決定価格	90,830	112,900
	2026年4-6月仮価格		
	2026年4-6月決定価格		
	決定価格 前期比		

<1ヶ月価格見通し> (単位:US/bbl)		
	Brent	WTI
High	109	105
Average	93	90
Low	85	81

CIF価格推移	年/月	9桁速報	原油CIF価格 円/kl	通関CIF ドル/bbl	為替レート 円/ドル	原油CIF価格 前月比
	26/4	9桁速報	101,389	101.21	159.26	33,694
	26/5	最終予測	120,679	121.04	158.51	19,290
	26/6	展望	121,740	122.50	158.00	1,061
	26/7	展望	121,503	123.82	156.00	-237

<3ヶ月価格見通し>		
	Brent	WTI
High	115	111
Average	83	70
Low	72	68

## 【6月 価格変動要因】

- 1.短期的には地政学リスクと物流の遅れから底堅い推移  
米・イランの暫定合意報道により価格の上振れ圧力は後退したものの、ホルムズ海峡の不透明感や施設損傷による供給回復の遅れから、短期的には95ドルを中心とした底堅い推移が見込まれます。
- 2.中期的には供給回復を織り込み下値を試す展開  
需要面での大幅な上振れが限定的な中、3か月程度の時間軸では停戦延長や供給正常化が徐々に織り込まれることで、90ドル割れを試す展開(正常化進展時は80ドル前後)を想定しています。
- 3.市場は強弱材料の綱引きでレンジが切り下がり傾向  
投機筋の上値追い後退を背景に相場の中心レンジは下がっており、足元は90ドル近辺の押し目買いと100ドル近辺の戻り売りが意識される一方、協議破綻や追加攻撃が発生した場合は110ドル超への上振れリスクが残ります。